

札幌トヨペットとホッキョクグマの「いのちをつなぐ物語」 グリーン&クリーンプロジェクトの歩み

- 2008 — 4月 **グリーン&クリーンプロジェクトがスタート**
ホッキョクグマの自然繁殖を応援するチャリティ活動をスタート。
- 10月 **出産の環境をととのえる**
ララの出産にそなえて「防音工事」、「赤外線サーモカメラ」をとりつける。
- 12月9日 **ララにふたごの赤ちゃんが生まれる**
赤外線サーモカメラで、誕生の瞬間を確認。
- 2009 3月20日 **ふたごは、すぐに人気者に**
- 4月 **プロジェクト2年目がスタート**
- 9月6日 **ふたごの赤ちゃんの名前が決定**
たくさんの候補の中から、ふたごのホッキョクグマの名前は「イコロ」と「キロル」に決定。
- 12月 **自然繁殖の現状を学ぶため、ヨーロッパへ**
ホッキョクグマの自然繁殖と、世界中でペアを増やすため、ヨーロッパの動物園を見学。
- 2010 — 1月 **4園共同声明を発表。新たな取り組みへ**
ヨーロッパの見学を活かし、道内の4動物園が協力して自然繁殖を目指す。
- 2月 **あらたな命の誕生へむけて、道内大移動**
ふたごのイコロとキロルは帯広へ。サツキは旭山へ。帯広からピリカ、釧路からデナリが円山へ。
- 4月 **プロジェクト3年目、挑戦はまだまだ続く**
世界規模でのホッキョクグマの自然繁殖を目的に、チャリティを行っています。
- 12月 **ララふたたび出産**
2008年12月にふたごを生んだララが再びメスの赤ちゃんを生みました。
- 2011 — 2月 **新たな繁殖を目指し、全国8動物園にて大移動**
ホッキョクグマの新たな自然繁殖を目指して、ホッキョクグマ繁殖プロジェクト共同声明のもと全国8動物園が協力。新しい命の誕生へ向けて全国規模の大移動が行われた。豊橋総合動植物公園から円山動物園にキャンディが来園。
- 5月 **第3回日本動物大賞にて「功労働物賞」を受賞**
ホッキョクグマのララが、財団法人日本動物愛護協会主催、第3回日本動物大賞にて「功労働物賞」を受賞。絶滅の危機にさらされているホッキョクグマの、飼育舎での生存の意味が大きく評価されているなか、4回の出産、5頭の生育に成功を重ねた功績がたたえられた。
- 8月 **2010年生まれの赤ちゃんの名前が決定**
たくさんの候補(47種72通)の中から、投票を実施(2673票)し、2010年12月25日生まれのホッキョクグマ(メス)の名前は「アイラ」に決定。アイラは、プールデビュー初日から元気に泳ぎ回るなどやんちゃな仕草が大人気。
- 2012 — 2月 **アイラは帯広へ**
ホッキョクグマの次なる繁殖を目指し、アイラは帯広動物園へ移動。
- 3月 **繁殖のためのペアリングに相次ぎ成功**
オスのデナリと、これまで4回5頭の出産・生育に成功しているメスのララのペアリングに成功。続いて、オスのデナリとメスのキャンディのペアリングに成功。
- 9月 **産室準備にかかる費用を支援**
- 12月8日 **ララがふたごの赤ちゃんを出産**
- 2013 — 3月 **ララのふたごの赤ちゃんを一般公開**



▲カメラモニター



▲赤外線サーモカメラでふたごの誕生を確認



▲じゃれあうイコロとキロル



▲水浴びするイコロとキロル



▲ふたごの赤ちゃん命名式



▲見学先のヨーロッパ



▲デナリ



▲サツキ



▲4園共同声明にて、ホッキョクグマの移動を行いました。



▲新たに誕生したふたごの赤ちゃん



これからも「いのちをつなぐ物語」は続きます。